

令和元年度 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）「強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診断ガイドラインに関する研究」研究班・令和元年度日本医療研究開発機構（AMED）難治性疾患実用化研究事業「全身性強皮症に対する新規低分子化合物の有効性に関する研究」研究班・第23回強皮症研究会議合同会議

御案内と演題募集

先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。強皮症研究会議は、診療科を問わず広く強皮症研究者が集まり、最新の情報を交換し、また共同研究を行うことによって、強皮症の診断、治療に貢献することを目的として、平成9年に発足いたしました。17年前より厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班との合同開催となり、この度、令和元年度 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等政策研究事業）「強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診断ガイドラインに関する研究」研究班・令和元年度 日本医療研究開発機構（AMED）難治性疾患実用化研究事業「全身性強皮症に対する新規低分子化合物の有効性に関する研究」研究班・第23回強皮症研究会議合同会議を下記の要領で開催いたします。諸事ご多端の折とは存じますが、奮って御参加下さるようお願い申し上げます。

日時： 令和2年3月13日（金）

主催責任者

厚生労働省研究班研究代表者：尹 浩信（熊本大学大学院皮膚病態治療再建学）

強皮症研究会議代表世話人：竹原和彦（金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚分子病態学）

参加費・会費：3000円

場所：ホテル日航金沢 石川県金沢市本町2-15-1

演題募集：E-mailにて演題を受け付けいたします。演題名・演者・所属・200字以内の抄録を、下記の事務局までお送り下さい。なお、Word形式にて作成を御願いたします。**申込期限は厳守**いただくようお願いいたします。今回も前回と同様、ワークショップのテーマは“新規治療”ですが、新規治療に直接関係なくても、広く強皮症の診断に関わる検査、バイオマーカー、臓器評価などを積極的にご応募下さい。今回は通常より研究会の時間が短いため、**各施設（教室）につき演題はワークショップ1題と一般演題1題の計2題とさせていただきます**。尚、口演時間など発表の詳細については後日連絡いたします。

申込締切日：令和元年11月8日（金）必着

演題送付先：E-mail: scleroderma@med.kanazawa-u.ac.jp（強皮症研究会議専用アドレス）

（演題を受けましたらご連絡いたしますが、1週間経っても返信がない場合は、お手数ですがご連絡をお願いいたします）

送付先：〒920-8641 金沢市宝町1-3-1 金沢大学皮膚分子病態学内
強皮症研究会議事務局・事務局長 濱口 儒人

TEL 076-265-2343 FAX 076-234-4270

E-mail: scleroderma@med.kanazawa-u.ac.jp